

Campus Today



創立者・矢ヶ崎 康先生のレリーフの前で建学の理念を胸に飛躍を誓う学生たち

あけまして
おめでとございます。

本年1月14日は、創立者 矢ヶ崎 康博士の生誕101年となり、松本歯科大学の新世紀を迎えます。時の流れを憂うことなく、創立者が生涯をかけて掲げられた「建学の理念」に想いを馳せ、教育愛を常に忘れることなく、希望の未来に向かいましょう。

歯科医学とは人間科学の一部であり、学生諸君も建学の理念を胸に、専門領域においてのみ優秀だけでなく、人間性を備えた信頼できる歯科医療人となるべく、勉学に励んでほしいと思います。

本学のキャンパスは、北アルプスの穂高連峰の高嶺から吹き下ろす爽やかな風の中、四季の移り変わりにつれて、さまざまな花々が目を惹かせてくれるなど、地域の人びとの憩いの場ともなっています。昨年は、そのような平和なキャンパスを襲った新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による脅威の一年でした。

2月6日の卒業証書・学位記授与式を無事に挙行できたことは幸いでしたが、3月10日からの第6学年の授業はWeb配信授業へと急遽変更となりました。入学式は中止、新生のキャンパスインへの入居は4月下旬となり、全学年へのWeb配信授業は、5月の連休明けから聴講可能とな



年頭のご挨拶

歯学部長・学生部長

宇田川信之

りました。3月以降に海外から帰国した留学生は、2週間の不自由な隔離生活が強いられました。

5月末には、矢ヶ崎 雅理事長

の英断により、本学全学生・教職員など1146名のCOVID-19抗体検査を実施、全員陰性の結果をもとに、6月1日から歯学部・衛生学院全学年において通常対面授業が開始されました。この画期的なニュースは全国に大きく報道され、本学の感染予防策と教育体制が注目的となりました。抗体検査は、現在も継続して実施されており、疫学的にも大変重要な研究となることでしょう。

一方、大学病院においては、病院エントランスにおけるトリアイジが開始され、6月からは遠赤外線サーマルカメラによる検温システムが導入され、感染防止対策が徹底されました。さらに、病院前ロータリーには陰圧式エアテントとトイレ用トレーラーハウスが本学校友会から寄贈され、発熱外来および抗体・抗原検査やPCR検査の検体採取室として大いに活用されております。

嬉しいニュースもありました。第113回歯科医師国家試験における本学の新卒者合格率は89.4%となり、全国29歯科大学・歯学部の中で第8位の結果となりました。数年前から本学は歯科医師国家試験において上位の安定した成績を残していますが、

教育目標である「信頼される歯科医療人および研究者の育成」のため、これからも更なる熱い力を傾注しましょう。

2月には、長野県と「歯科口腔保健の推進に関する連携協定」が締結されました。矢ヶ崎理事長と阿部守一知事が協定書を交わし、相互連携によって県民の健康増進をはかることで合意して、現在は健康長寿ビッグデータの解析プロジェクトが進行中です。

3月には、モロッコ王国ムハンマド5世大学と大学間協定が締結される予定でしたが、新型コロナウイルスの状況のため締結式は延期となったものの、モロッコ王国で特徴的にみられる侵襲性歯周炎の原因解明に関する研究は既に進行しています。

9月には、京都府立大学学長・塚本康浩先生をお迎えして、新型コロナウイルスに反応するダチヨウ抗体の開発に関するFD研修会が開催されました。これを機に本学と共同でダチヨウ抗体配合含嗽液の開発を推進してまいります。

歯科基礎医学研究の推進のため、世界に羽ばたく研究を目指して、全学の力を結集させましょう。本年も松本歯科大学のますますの発展と皆様のご多幸を心から祈り申し上げます。
2021年が幸ある年となりますように。

学術会議問題解決法

内閣官房参事
松本歯科大学常務理事
特命教授 飯島 勲

今月号は『週刊文春』12月3日号「飯島 勲の激辛インテリジェンス」より、大激論が続く学術会議問題に関する記事を転載します。

日本学術会議の問題が開会中の臨時国会でまだくすぶっている。会議側が推薦した新たな会員候補105人のうち、菅義偉首相が99人しか任命せず、残りの6人は拒否したって一件よ。野党は学問の自由の侵害だなんだとしてこいぜ。

法律を読むと、首相は「推薦に基づいて」任命するって書いてあるから、推薦した通り任命しろって野党は詰め寄ってるけどさ。学術会議は内閣府の特別機関



会見する学術会議の梶田会長（左）

で、行政機関の一つだろ。会員は特別職の公務員だからね。首相に任命権がある以上、国民や国会に責任を負えないような場合ばかりは任命はできないよ。今回の6人はどうかって？ そんなの、今までの発言や立ち居振る舞いからしてさ。時の政権の目指す方向性にしつかり賛同してくれないから、拒否したに決まってるんじゃないの？ 表舞台じゃ誰も言えない話かもしれないけど、本音はそれしかないだろうよ。

相当抵抗したんだろ。だいたい、小泉内閣に先立つ2001年の橋本行革の実施で、内閣府にある今の総合科学技術・イノベーション会議の前身の会議も創ったしね。時の首相が議長として直轄し、学者の代表も

入って研究予算の配分の方向性を議論するような場ができたんだから、行政機関のままの学術会議はもういらなかったんだ。当時の他の首相秘書官や内閣参事官たちと話してみても「あの時、何で学術会議の民営化を

忘れてたんだろうね」って感じだ。小泉首相も5年5カ月の在任中に新しい会員の任命とか絶対にあつたはずなんだけど、全く記憶にないからな。積み残し案件で菅首相にご迷惑をかけたやつたね。

創立者の「視点」



大学誌編集主幹
特任教授 笠原 浩

本紙の創刊は1985年の11月で、年末特集増刊を挟んだ第4号が最初の新年号となる。この年に結婚した夫婦ならば銀婚式を迎える25年もの昔だ。

振り返って見れば、創立当初に「学校乗っ取りを」を企んだ不埒な連中の策動で生じた大変な苦難を乗り越えられた創立者・矢ヶ崎康先生の下、団結の絆を強めた松本歯科大学は、この時期から飛躍的な前進を始めていた。

この年の新年挨拶の中で、創立者は「悪戦苦闘の創設期」を振り返った上で、次のように述べられている。

「卒業生全員が優等生」卒業席次のない大学（本紙第6号「主張」）といった本学の教育方針を「裸の王様だ」と嘲笑していた。ちなみに、この前後は日歯の「歯科医師過剰論」の影響もあってか歯科医師数の抑制が図られて、歯科医師国家試験は難関化していた。各歯科大学はその対策として、臨床実習を夏休み前に終了させ、国試対策一本槍の勉強を重ねていたのである。

けれども本学では、実社会で役立つ真の医療人養成をより重視して、6年生には実際の患者診療を続けさせていた。そのため、模擬試験では本学が最下位になるようなこともあり、創立者も大いに心配されていた。ところがである。1986年は国公立も含めた全体の合格率は92・4%、12年ぶりと報道される「狭き門」となったが、本学からの受験者134名中126名が合格、私立校では上位にランクされる好成績であった。

第4学年歯内療法学基礎実習 初のニッケルチタンファイル実習に取り組む



シングルファイルで彎曲根管（模型歯）を形成

12月3日（木）、第4学年の歯内療法学基礎実習において、ドイツVDW社のニッケルチタンシングルファイルによる最新の根管拡大実習を行った。茂久田商会より3人が来校され、ハ

ンズオンセミナーを行っていた。この実習は、昭和大学、鶴見大学、岩手医科大学、大阪歯科大学の4つの歯学部でも数年前から行われており、本学学生に

も同様の最新の器具を体験してもらった。Reciproc blueというファイルを用いて、反復回転運動により「早い、簡単、効率的」な根管形成を可能としている。茂久田商会のインストラクターの方に基本的なニッケルチタンファイルの特徴を説明いただき、学生には実演によって分かりやすく穿通とグライドパスの重要性について学んでもらった。さらに根管乾燥も根管形成された形と同形のシングルペーパーポイントで行い、その後の根管充填もシングルコーンテクニクで1本のガッターパーチャーパーポイントとシーラーで行った。通常の歯内療法学実習では、手用のステンレスファイルでの根管拡大（規格形成法、ステックバック法）や側方加圧根管充填を学んでいるが、今回の実習によって手用ファイルでの拡大の必要性和ニッケルチタンファイルでの拡大の重要性をしつかり整理して学んでもらえると思う。第5学年でもモリタ社製の

ニッケルチタンファイルの実習と垂直加圧根管充填を学ぶため、2段階でニッケルチタンファイルについて基本から学んでもらうカリキュラムとなっている。今回のニッケルチタンファイルの実習は、40人ずつで2つのグループに分かれて101実習室から別室（生物学実験室）へ移動して行った。ニッケルチタンファイル実習後に通常の実習へ戻ったグループの多くが、休憩時間も惜しんで手用ファイルでの実習に取り組んでおり、異なる器具を知ることによって実習に対してより熱意と向上心を溢れさせていた。

衛生学院生が小学生と交流 —一人ひとりとコミュニケーション—



質問に元氣よく答える児童たち

10月27日（火）、衛生学院歯科衛生士学科3年生35人は、小学校歯科保健指導実習で広丘小学校と片丘小学校に出向き、2年生の児童と交流して歯磨き指導を行った。

例年はブラークを染色して磨き残しの部位を確認した後、児童にブラッシング指導を行っていたが、今年は新型コロナウイルス感染症予防のため、染め出しや実際のブラッシングは行わ

ず、6歳臼歯の観察と、正しい歯の磨き方の基本について説明をした。学生たちは、小学児童がより興味を示してくれるよう人気キャラクターで教材を手作りし、むしろの成り立ち、歯の磨き方、おやつのかみ方、歯ブラシの交換時期などについてわかりやすく話した。また、一人ひとりに声をかけ、コミュニケーションをとりながら実習を行った。

（歯科保存講座 教授 増田宜子）

病院だより vol.28

シリーズ 専門性⑭

中央診療部
歯科技工士室

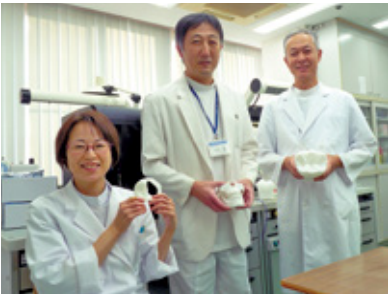
歯科技工士室は現在、3人の歯科技工士が業務に当たっている。

病院棟2階のBエリアにある技工室2では、診療がスムーズに進むべく、研磨、形態修正、義歯修理、シェードテイキングの写真撮影、石膏の印象流し、先生方の補綴物に関する相談と外注の受け渡し、技工物の検収、技工指示書の整理などを行

っている。外注技工においてもそれぞれの技工所の特色を踏まえ、先生方の要望に応じていく配慮を行っている。また感染症対策委員会の指導の下、印象、試適などにより口腔内に入ったもの、口腔内に入っていた補綴物などの扱いに関しては細心の注意を払っている。

一方の本館4階にある歯科技工士室においてはデジタル技工並びに一般技工を行っている。デジタル技工としては、技工物を設計するCADと、大きい造形物を製作できる3Dプリンターを活用している。

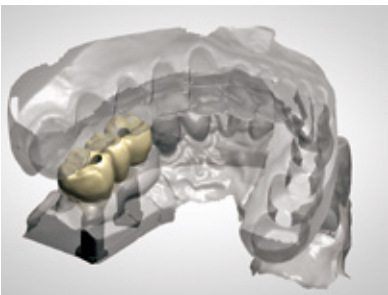
CADでは保険のCAD/CAM冠をはじめ、自費のチタン金属床、インプラント上部構造体、ジルコニアクラウン等を設計し、データを作製している。その設計データを削り出せるCAM機を持つセンターに送り、削られて帰ってきた技工物を患



3D プリンターで造形した模型を手にするスタッフ

者さんの口腔内に合うように仕上げています。

3DプリンターではCTデータからも造形を行えるため、手術シミュレーション用の顎骨模型や、印象採得困難な顎補綴物の参考模型を造形し、臨床に役立てている。また、学部の授業でも使用されている十二倍大歯牙模型やポンティック型の試作造形など、臨床のみに留まらず教育にも活用している。さらに、CAD、3Dプリンターは共に



CAD を用いて設計したインプラントブリッジ

研究にも使用されており、この2機種はデジタル技工の可能性を広げべく活躍している。

一般技工においては、主にクラウンブリッジで先生方とよく話し合って進めていく症例、インプラントなどの自費、保険のチタン冠を中心に進めている。今年の6月に金銀パラジウム合金の価格高騰から保険改正でチタン冠が導入された。以前よりコーヌスクローネの内外冠やフルマウスブリッジをチタンで

第1回日本基礎老化学会 市民フォーラム in 松本
宇田川信之教授が骨粗鬆症について特別講演



宇田川教授が特別講演を行ったスライド

日本基礎老化学会第1回市民フォーラム in 松本が、澄み渡る秋空の11月7日(土)・8日(日)の2日間にあたり、丸山光生理事長(国立長寿医療研究センター副所長)を世話人代表として松本市の信毎メディアガーデンにおいて開催された。本学からは宇田川信之教授(口腔生化学講座)が「骨は生きている―骨粗鬆症の予防と治療―」と題して特別講演を行った。

松本市は「健康寿命延伸を最終目標とした生きがい創出」を永年にわたり目標としている。日本老年学的評価研究(JAGES)にも登録し、エビデンス(根拠)に基づく健康施策の立案を目指していることから、日本基礎老化学会の初めての市民フォーラム開催地として、松本市が選定された。

宇田川教授は、MDUラベルのワインおよび塩尻桔梗ヶ原ワイナリーに存在する16カ所のワイナリーを紹介した上で、赤ワインに含まれるポリフェノールであるレスベラトロールの抗加齢作用、血液サラサラ(血小板凝集阻害)作用、認知症・アルツハイマー病予防効果について説明した。また、最近発表されたレスベラトロールの骨密度改善作用に関する動物実験結果を紹介し、骨粗鬆症の発症に関

会などほとんどがWeb配信による開催の中、新型コロナウイルスの感染状況が比較的落ち着いている地方都市での対面開催は大変重要な実験的要素を有している。市民フォーラム2日目には、特別講演として、開催地の3大学(松本歯科大学、信州大学、松本大学)から健康長寿に関する研究成果が紹介された。本学からは宇田川信之教授(口腔生化学講座)が骨粗鬆症の予防と治療について講演した。

第6学年・小野亜美さんが英語で研究発表

第26回SCRP日本代表選抜大会

社団法人・日本歯科医師会とデンツプライ社が主催する令和2年度日本歯科医師会スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム(SCRP)日本代表選抜大会に本学からは第6学年小野亜美さんが参加し、研究発表を行った。

SCRPは、歯科学学生によるグローバルな研究発表大会で、リサーチマインドの育成・研究

とする破骨細胞の分化誘導メカニズムについて、動画を用いてわかりやすく解説した。

とつであるストレスホルモンⅡ副腎皮質ホルモン(コルチゾール)の唾液腺からの分泌を減らすためには、思いきり笑うことや歌うことが寄与することを説明し、明るく楽しく老化を防止することの重要性を強調した。特別講演後のパネルディスカッションでは、市民からの健康

作製してきた当技工室においては、そのノウハウを生かし作製に当たっている。しかし、以前に比べ人数が減少したため、外注に任せるところは外注に、本当に院内で必要な技工は院内で行っている。

また、学部の教育実習、長野県公衆衛生専門学校の歯科衛生士教育にも携わっている。所属学会の日本顎咬合学会、日本歯科補綴学会、日本歯科理工学会、日本歯科技工学会、日本口腔顎顔面技工学会、日本歯科医学教育学会などにおいて、発表、研修を積み、常に新しい技術の習得に励んでいる。

現在の歯科補綴物に求められているのは精密な適合は基より、患者さんが納得される審美性、自然感である。先生とよく話し合い、患者さんと向き合った上で補綴物の作製に携わっている。



自らのキャリアについて語る荻上さん

塩尻中学校「進路講話」
看護師・荻上あゆみさんが
大学病院での役割を語る

しかし今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため、受け入れ企業の確保が難しく、市内のすべての中学校で中止となった。その代替えとして、塩尻市立塩尻中学校では、働いている人たちを招いて直接話を聞く「進路講話」を10月16日(金)に開催した。

当日は、消防士、美容師、ウエディングプランナー、看護師の4つの職種が紹介された。本学からは看護師の荻上あゆみさんが招かれ、松本歯科大学病院における看護師としての自らの役割、仕事内容について説明し、「看護師の仕事は国家資格であり、配属される診療科や病院・施設などによっても違いはありますが、基本的には、医師の診療の補助・患者さんのケア

塩尻市で毎年実施している中学2年生対象の職場体験学習は、中学校の総合学習などの枠内で生徒が地域社会の事業所などで働くことを通じて、仕事内容を把握したり、働く人々と接することができる貴重な学習体験の場である。



中村教授と小野さん

本年度の日本大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の大会開催形式が大幅に変更され、第1次審査は事前抄録・発表ビデオ・発表スライドにより行われた。小野さんは、第2、3学年で毎年実施している中

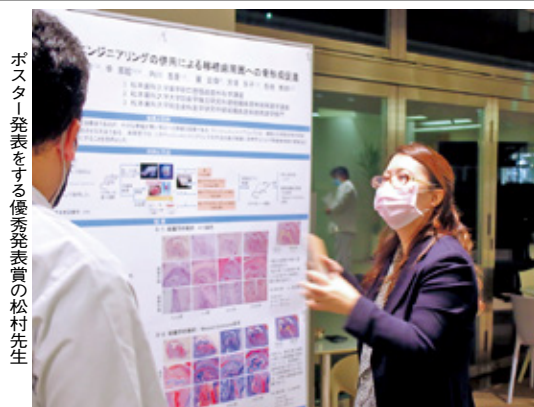
意欲の向上と歯科学学生の国際交流の促進を図ることを目指している。例年8月に日本代表選抜大会が歯科医師会館で開催され、ポスター発表と英語での質疑応答を審査し、代表1名を選抜している。

dentinogenesis in comparison with bone (象牙質形成過程と骨組織におけるDMP-1、FAM20C、FGF3局在の免疫組織化学的検討)」という演題を発表した。

症例報告や臨床研究など多数発表 第90回松本歯科大学学会

11月19日(木)に第90回松本歯科大学学会を本館1階学生ラウンジで開催しました。本学会は、当初7月2日(木)開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で11月に延期となったものです。

演題発表に先立って本館601教室で行う予定の評議員会・総会は、最近の新型コロナウイルス感染者数の急速な増加を鑑み、多数の会員が参加することを避けるため、メールで各担当幹事に議事に関するご意見を頂戴することとしました。



ポスター発表をする優秀発表賞の松村先生

一般演題の発表はすべてポスター発表で、11演題の申し込みがありました。パネルをいつもよりも間隔をあけて配置し、感染防止のために学会参加者が密になることを避けるよう配慮しました。

本来であれば、一演題ずつパネルの前で筆頭演者の先生方に発表していただき、質疑討論を行うところですが、個々の演題発表は行わずに、時間を決めて各パネル前での自由討論のみを実施することとしました。自由討論に設けた時間は30分でしたが、予定時間のずいぶん前から質疑応答が行われていた所もあり、活発な討論が行われたものと考えます。

今回は、臨床系の先生方の発表が多く、内容も症例報告や臨床研究並びに学生教育に関する演題が多数を占めていました。優秀発表賞には口腔顎顔面外科学講座の松村奈穂美先生が発表された演題「移植歯周囲の骨形成にティッシュエンジニアリングが及ぼす効果」が選ばれ、平岡行博研究科長から表彰状と金一封が授与されました。



検温を受ける受験生

留学生の面接試験をWebで実施

学校推薦型選抜・校友子女選抜・留学生選抜

11月14日(土)、創立30年記念棟3階会議室にて、学校推薦型選抜(公募制・指定校)、校友子女選抜が実施された。新型コロナウイルス感染症予防対策として、受付では検温をし、熱がないことを確認。試験室入り口には速乾性アルコール製剤を用意し、入退室の際には手指消毒と、全日マスク着用を義務付けた。また、試験が終わるたびに机を殺菌消毒し、換気も行った。受験生は一日体験入学に参加した人がほとんどで、校友会の

募集活動により昨年度より多い受験者数となった。

12月12日(土)には留学生選抜(B)が台湾、韓国、今回より中国試験場を新設し実施された。本学からは現地に行けないため、各国の卒業生に試験監督をしてもらうなど協力いただき、面接はWebで実施した。新型コロナウイルスの影響で昨年度より少ない受験生だったが、皆日本語はしっかり勉強していて、面接も日本語で応対し、本学への入学を強く希望していた。

コロナ禍での現況を報告

県内大学・高校連絡懇談会



県内の大学長や高校長などが参加

10月16日(金)、塩尻市片丘の長野県総合教育センターにて、令和2年度長野県内大学・高校連絡懇談会が開催され、県教育委員会と26校の高校長、信州大学をはじめ9大学の学長や学部長、入試担当者が出席し、本学からは宇田川信之歯学部長が出席した。この懇談会は毎年開催され、国により高等学校教育、大学入学者選抜、大学教育の三つを一体的に改革する高大接続改革が進められる中、今後

3年度入試の主な変更点とコロナ対応、入試での高校の調査書の取扱いについて等各大学から説明があった。宇田川歯学部長は現況について、5月に全職員・学生(1146人)を対象に新型コロナウイルスの抗体検査を実施し、全員が陰性と判明した結果、6月1日より対面授業や実習を実施していること。県内出身者の入試状況については、2013年度の入学者18人をピークに2020年度は3人と年々減少傾向にあることを説明した。

県外からの受験生が多い大学では面接試験をオンラインで実施する大学もあり、良好で安定したネットワーク接続環境が確保できる場所を高校で用意できないかなどの質問もあったが、基本的には受験に関しては生徒の責任において行うものであり、近くに先生などがいる状況というのは、根拠を覆すことになる



図上での防火防災訓練の様子

ホワイトボードや図面等を用いて実施 病棟対象図上防火防災訓練

初の「病棟対象図上防火防災訓練」が11月19日(木)、創立30年記念棟3階小会議室において行われた。病院は年間2回の防火防災訓練が義務付けられており、10月16日に第1回が終了しているが、今回はコロナ禍を鑑み、初の図上防火防災訓練となった。

図上防火防災訓練とは、ホワイトボードや図面等を用いて、自衛消防隊本部隊および病院地区隊の行動訓練を、質疑応答形式で答えるという訓練である。参加者は、杉浦雅之自衛消防

◆◆◆お知らせ◆◆◆

松本歯科大学 市民公開講座を開催 「歯科医療相談室」

2020年度松本歯科大学市民公開講座は「歯科医療相談室」と題して、塩尻総合文化センターにおいて1月9日(土)から30日(土)まで4週連続で開催する。2014年にスタートした同公開講座は今回で11回目を迎え、近隣住民の方々が健康に対する理解を深めるとともに、本学病院が提供する質の高い医療を知っていただくことを目的

としている。今回の講演者と講演内容は次のとおり。

〔兼務〕

樋口 大輔 天竺山病院 歯学部講師

1月行事予定

4日(月)〜8日(金) 定期試験(第4学年)
6日(水)〜7日(木) 卒業試験(第6学年)
6日(水)〜8日(金) 後期試験Ⅱ(衛生学院第3学年)
14日(木) ファウンダーズデイ
22日(金)〜30日(土) 定期試験(第1〜3学年)

2021年1月30日(土) 歯医者へ行くのが怖くないですか? 歯科麻酔講座 講師 谷山貴一
2021年1月30日(土) 「ムシ歯予防大作戦」でつながる? 小児歯科講座 准教授 中村浩志

松本歯科大学 市民公開講座

歯科医療相談室 (全4回)

2021年1月9日(土) 本日は怖い「いびき」の話 塩尻総合文化センター 大会議室

2021年1月16日(土) インプラントって本当に怖い? 塩尻総合文化センター 大会議室

2021年1月23日(土) 歯医者へ行くのが怖くないですか? 塩尻総合文化センター 大会議室

2021年1月30日(土) 「ムシ歯予防大作戦」でつながる? 塩尻総合文化センター 大会議室

Matsumoto Dental University SNS Information



受験生の皆さんへ

見せてほしい 君の個性 君の情熱

一般選抜(I期)

共通テスト利用選抜(I期)

特待生1種選考試験(I期)

●試験日
2021年2月1日(月)・2日(火)

◎希望する試験日を選択、または両日の受験も可能です。
共通テスト利用選抜は、本学個別試験はありません。

●出願期間
1月6日(水)〜1月25日(月)

●試験場
本学・東京・大阪・福岡

■お問い合わせ■
HOT LINE 0263-54-3210
松本歯科大学 入試広報室
www.mdu.ac.jp